





# **COINS Seminar #48**

【日時】2019年9月5日(木)16:00~17:15(受付開始15:30)

【会場】ナノ医療イノベーションセンター (iCONM) 3001 会議室 https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/access.html

【定員】30名

【交流会】同日 17:15~18:15 ※会費 500 円 ★釣銭のないようご準備ください 【申込】登録制 URL https://www.cis-trans.jp/coins\_seminar48/index.html

#### 演題:

(日) 新しい創薬としての核酸医薬—転写因子 PRDM14 を標的とした抗がん核酸医薬

(英) PRDM14 silencing by siRNA combined with an innovative nanoparticle reduced tumor formation and metastasis

### 講演概要:

PRDM14 は腫瘍細胞特異的に発現し、治療抵抗性の原因の一つであるがん幹細胞性と 関連性が深いことが分かりました。PRDM14 は細胞核内に発現し、抗体・低分子による開発が 難しいと考えられ、核酸医薬でのアプローチを考えました。対象疾患として同分子の過剰発現を 認める乳がん・すい臓がんを選定しました。

開発当初の7年前は核酸医薬品の開発上の問題点が山積されておりました。配列選定・核酸剤形の選択は東京大学理学部(程久美子先生、名取幸和先生)、核酸送達ナノマシンは東京大学工学部(片岡一則先生、西山伸宏先生【当時】)と共同研究を行わせて頂き問題点を克服しました。この核酸医薬品により動物実験モデルで腫瘍成長の抑止と遠隔転移の抑制が認められ、CROでの非臨床試験を経て、最終的に治験に用いる核酸医薬品の剤型が決定されました。協力企業と治験薬の製剤化を進め年度内の First in human の難治性乳がんを対象とした治験を目指しています。

講師:谷口 博昭

所属機関・部署:慶應義塾大学医学部 臨床研究推進センター・

腫瘍センター 役職:特任准教授

URL : https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/

Speaker: Hiroaki Taniguchi

Affiliation: Keio Cancer Center & Clinical and Translational

Research Center, Keio University School of Medicine

Position: Project Associate Professor

URL: https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/en/



#### <略歴>

1995年4月 札幌医科大学 医学部 医学科 入学

2001年3月 同上 卒業

2001年5月 医師免許取得、札幌医科大学医学部付属病院 臨床研修医

2002年4月 札幌医科大学 大学院 医学研究科 入学

2006年3月 同上 修了 (博士(医学))

2007年4月スペイン国立がん研究センター分子病理部門ポストドクトラルフェロー

2008年11月スペインカタルニア州がんセンターエピゲノム研ポストドクトラルフェロー

2009年4月 札幌医科大学腫瘍診療部/同大学医学部内科学第一教室 特任助教

2011年7月 東京大学医科学研究所 抗体・ワクチン治療寄付部門 特任助教

2012年7月 同上 特任准教授

2015年5月 同研究所附属病院 抗体・ワクチンセンター 特任准教授

2018年4月 同研究所 分子療法部門 谷口研

2018年11月慶應義塾大学医学部臨床研究推進センター 特任准教授

2019年4月 筑波大学プレシジョンメディスンセンター 客員准教授

2019 年 5 月 慶應義塾大学医学部腫瘍センター 特任准教授、東京大学医科学研究所 客員准教授

## <主な受賞>

2001年 札幌医科大学 医学部 主席 (大野賞)

2004年 第13回 日本癌転移学会総会、優秀演題賞

2006年 米国消化器病週間 優秀ポスター賞

2006 年 第 11 回 国際癌転移学会総会、Travel Award

2006年第25回日本分子腫瘍マーカー研究会総会、研究奨励賞

2007年 上原記念生命科学財団 ポストドクトラルフェローシップ

2008年 ISOBM (An international society for oncological biomarkers and tumor

biology)、Travel Award

2009 年 上原記念牛命科学財団 研究奨励賞

2009 年 膵臓病研究財団 研究奨励賞

2011年第20回日本癌病態治療研究会優秀演題賞

2014 年 第 18 回 日本がん転移学会学術集会・総会 研究奨励賞

2017 年 膵臓病研究財団 研究奨励賞

## <専門分野>

分子生物学・細胞生物学・腫瘍学・創薬開発

\*共催: COINS 拠点(JST,COI プログラム),ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)